

風水害に備えよう！

問合先 防災安全課防災安全グループ(☎84-5035)

大雨による災害

日本では、季節の変わり目に梅雨前線や秋雨前線が停滞し、しばしば大雨になります。また、7月から10月にかけては、接近・上陸する台風も多くなり、傾斜が急な山や川では、毎年のように川の氾濫や土石災害などが発生し、生活や命が脅かされています。

昨年7月には、西日本から東日本にかけて停滞する前線に向かって、暖かく湿った空気が次々と流れ込み、大気の状態が非常に不安定となったため、東海地方や関東地方南部を中心に記録的な大雨となりました。熱海市網代では、48時間で321mmの降水量を記録し、大規模な土石流の発生により、約600人が避難生活を強いられることとなりました。毎年のように悲惨な災害が発生している中、本市でも、このような災害がいつ起こっても不思議ではありません。



大雨・台風への備え：自分と家族の命を守るために！

防災の基本的な考え方は、「知る・備える・行動する」と言われています。



● 「知る」

自宅がどんな位置にあるのかを知る。(浸水する地域に入っていないか?、避難する場合の避難所はどこか?など)

● 「備える」

台風や大雨情報(警報の発表)等の気象情報を収集して備える。

● 「行動する」

事前に把握した避難所や気象情報を参考に早め早めに行動する。

市では、災害発生時の避難情報等を、かめやま・安心めーる、緊急速報メール、Yahoo!プッシュ通知により、早期に提供できるように努めています。

皆さんも、自宅周辺ではどのような災害が発生する可能性があるのかを日ごろの活動から把握し、予想される災害に備えることが大切です。そして、災害が発生した時には、迷わず自信を持って行動できるように、亀山市総合防災マップなどを活用して、今日から大雨や台風への備えを始めてください。

知って安心! 「住民拠点サービスステーション(SS)」

平成28年4月の熊本地震をきっかけに、大規模停電でも運営を継続できるように、自家発電を備え、災害時に地域の燃料供給拠点となる「住民拠点サービスステーション(SS)」が整備されました。

亀山市では、次の7カ所の拠点が登録されています。

- ▷(株) 栃木屋亀山給油所
- ▷(株) 谷口リテール販売亀山みずほ台給油所
- ▷(有) 今村石油店亀山給油所
- ▷西日本フリート(株) ルート1 亀山インター給油所
- ▷国際油化(株) オブリステーション亀山給油所
- ▷(株) ENEOS ウイング亀山TS
- ▷(株) 西日本宇佐美 25号名阪関インター給油所

重要なのは日ごろからの備えです。
車の燃料は、残量が半分程度になったら、
給油するように心掛けましょう！

住民拠点サービスステーション(SS)について、詳しくは、経済産業省中部経済産業局ホームページをご確認ください。

URL https://www.chubu.meti.go.jp/d51sekiyu/09_jumins/index.html

